

2018. 10. 16

オーラルヘルスケアフォーラム 2018 を経産省と共催 タイ・マレーシア・日本のオーラルケア関係者の交流に協力



2018年10月12日、東京・銀座のコートヤード・マリオット銀座東武ホテルにて、オーラルヘルスケアフォーラム 2018「タイ・マレーシア・日本のオーラルヘルスケア最前線」が開催されました。これは、経済産業省主催、日本歯磨工業会共催により、タイ、マレーシアの歯科行政関係者、歯科医、歯科衛生士を招聘して開催されたもので、経済産業省の開会挨拶、深井保健科学研究所所長の基調講演「日本における 8020 運動と健康長寿 -エビデンスと健康政策-」に続き、マレーシアとタイの保健省から各国の歯科事情と政策についての講演があり、日本のオーラルケアメーカーを代表してライオン、サンスターが東南アジアでのオーラルケア事業や啓発活動を紹介、タイ・マレーシア・日本の歯科医療、行政、関連産業の関係者らが交流を図りました。

また、このフォーラムの前後には、今回招聘されたタイとマレーシアの歯科関係者14人が、厚生労働省、日本歯科医師会、日本歯科衛生士会、関東・関西の各自治体・診療所、保育所、歯科クリニック、日本歯磨工業会加盟のオーラルケアメーカーを訪問、日本のオーラルヘルスケアの取り組みへの理解を深めていただきました。来年1月には、日本の行政、歯科医療関係者、オーラルケアメーカー関係者がタイ・マレーシアを訪問し、日本のオーラルヘルスケア活動や関連製品を紹介する現地セミナーを実施する予定です。